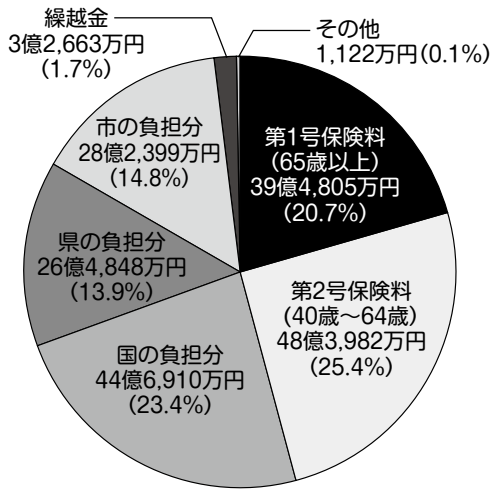


# 令和2年度介護保険事業特別会計決算の概要

9月議会で認定された、令和2年度介護保険事業の決算状況をお知らせします。

## 歳入総額 190億6,729万円



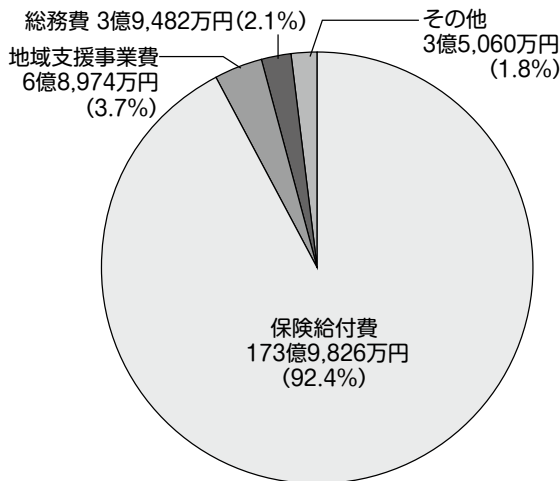
## 歳入

65歳以上の人に納めていただく保険料(第1号被保険者保険料)と、40歳から64歳の人に納めていただく保険料(第2号被保険者保険料)、国、県、市の負担分などで事業を行っています。

## 歳出

要介護(要支援)の認定を受けて利用するデイサービス、ショートステイ、施設サービス、認知症グループホームなどの介護サービス費である「保険給付費」の割合が大半を占めています。

## 歳出総額 188億3,342万円



### 【保険給付費の主な内訳】

- ・ デイサービスやショートステイなどの居宅サービス関係 71億4,383万円
- ・ 特別養護老人ホームなどの施設介護サービス関係 51億9,365万円
- ・ 認知症グループホーム生活介護などの地域密着型サービス関係 40億4,619万円
- ・ その他の保険給付費関係 10億1,459万円

### 【地域支援事業費の主な内訳】

- ・ 介護予防に係る第1号通所事業などの総合事業関係 4億4,715万円
- ・ 高齢者あんしん支援センター運営事業などの包括的支援事業関係 1億9,433万円
- ・ 認知症グループホーム利用者負担軽減事業などの任意事業関係 4,826万円

## 出雲市の高齢者人口・認定者数の推移 (各年度末人数)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
65歳以上人口(A)	51,562	51,903	52,153
認定者数(B)	10,451	10,554	10,722
認定率(B/A)	20.3%	20.3%	20.6%

高齢者数、要支援・要介護認定者数ともに増加傾向にあります。

おたすね／高齢者福祉課 ☎21-6212

# 手話をやってみよう!

今月は、「インターネット」です。  
ぜひやってみてください!

出雲市 YouTube 公式チャンネルで  
動画も公開しています。  
「出雲市 YouTube」で検索してください。

小指を立てた右手を、  
左手のこぶしに乗せ、  
1周して元に戻します

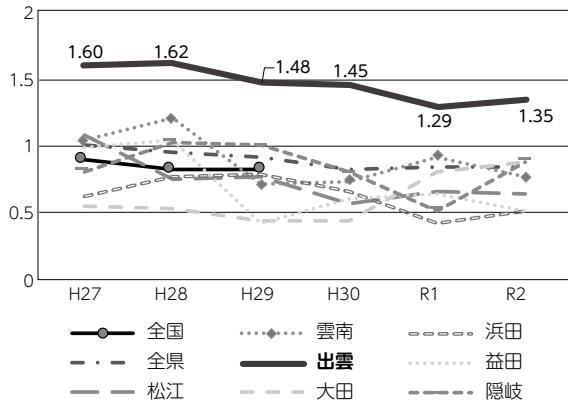


おたすね／福祉推進課 ☎21-6959 FAX 21-6598

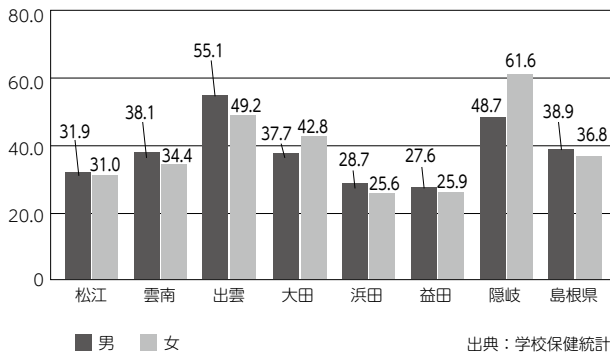
# 将来にわたって 健康な歯を守るために

## 出雲市の子どもたちのむし歯の現状、ご存知ですか？

(本) 12歳児一人平均むし歯数の年次推移(圏域別)



(%) 12歳児むし歯有病率 (R2圏域別)



出雲市は、12歳児の一人平均むし歯数やむし歯有病率が県内で一番高く、毎年開催している親子健康づくりネットワーク会議\*でも、次のような意見が出ました。

### ?なぜでしょう? (委員からの声)

- ・おやつや甘い飲み物の摂り方と、摂った後のケアの問題。
- ・フッ化物洗口の実施校が少ない。
- ・乳幼児健診後、歯科受診につながっているかの確認ができていない。
- ・これから親になる妊婦の歯科健診受診率が約5割と低い。 など

\*親子健康づくりネットワーク会議とは・・・

平成30年度から10年間の第2次出雲市健康増進計画に基づき、子どもを安心して産み育てるために、また子どものすこやかな成長発達支援と健康づくりを推進するために、医療や学校、支援機関等と毎年開催しています。

## むし歯を予防するために必要なことは？

- ✓ 定期的な歯科健診と治療、フッ化物塗布が大切です。フッ化物は、歯を強くしてむし歯の予防に効果があります。
- ✓ おやつ(甘い飲料含む)の回数は1日2回までとし、量を決めましょう。だらだら食べるは要注意です。
- ✓ 食事やおやつ後に毎回の歯みがき、さらにフロスを使うと効果的です。
- ✓ 飲食後、歯みがきができない時は、お水やお茶を飲む、口をすすぐだけでも口腔内が中和されてむし歯はできにくくなります。
- ✓ 10歳までは大人が仕上げみがきをしてあげましょう。
- ✓ キシリトールには、むし歯の原因となる酸を作らない、ミュータンス菌の代謝を阻害する、歯の再石灰化を促進することからむし歯の予防効果があります。
- ✓ 妊娠期には特にむし歯や歯肉炎が起きやすいため、安定期に入ったら母子健康手帳を持参し、歯科健診を受けましょう。



今後、関係機関等と共に啓発や環境づくり等の取組を強化していきます。子どもたちの健康のために保護者、家族、地域も一丸となって取り組みましょう。

おたずね／健康増進課 ☎21-6981